

中頭病院内科 新専門研修制度



内 容

1. 当院のプログラムについて
2. プログラムの目標
3. 研修内容
4. 地域研修
5. 募集要項

病院/クリニック

中頭病院



【病床数】.....	355床(一般)
【標榜診療科目】.....	31診療科
【1日平均患者数】.....	入院357名 外来646名
【病床利用率】.....	110.2%
【平均在院日数】.....	10.4日
【職員数】.....	合計1,250名
【研修医数】.....	初期26名 専攻医/後期11名
【内科指導医数】.....	合計19名

ちばなクリニック



【標榜診療科目】.....	21診療科
【1日平均患者数】.....	外来1,020名
【職員数】.....	合計382名

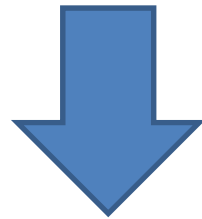
(平成31年4月1日現在)

中頭病院の内科診療科

総合内科	消化器内科	呼吸器内科
循環器内科	感染症内科	内分泌・代謝内科
腎臓内科	血液腫瘍内科	神経内科

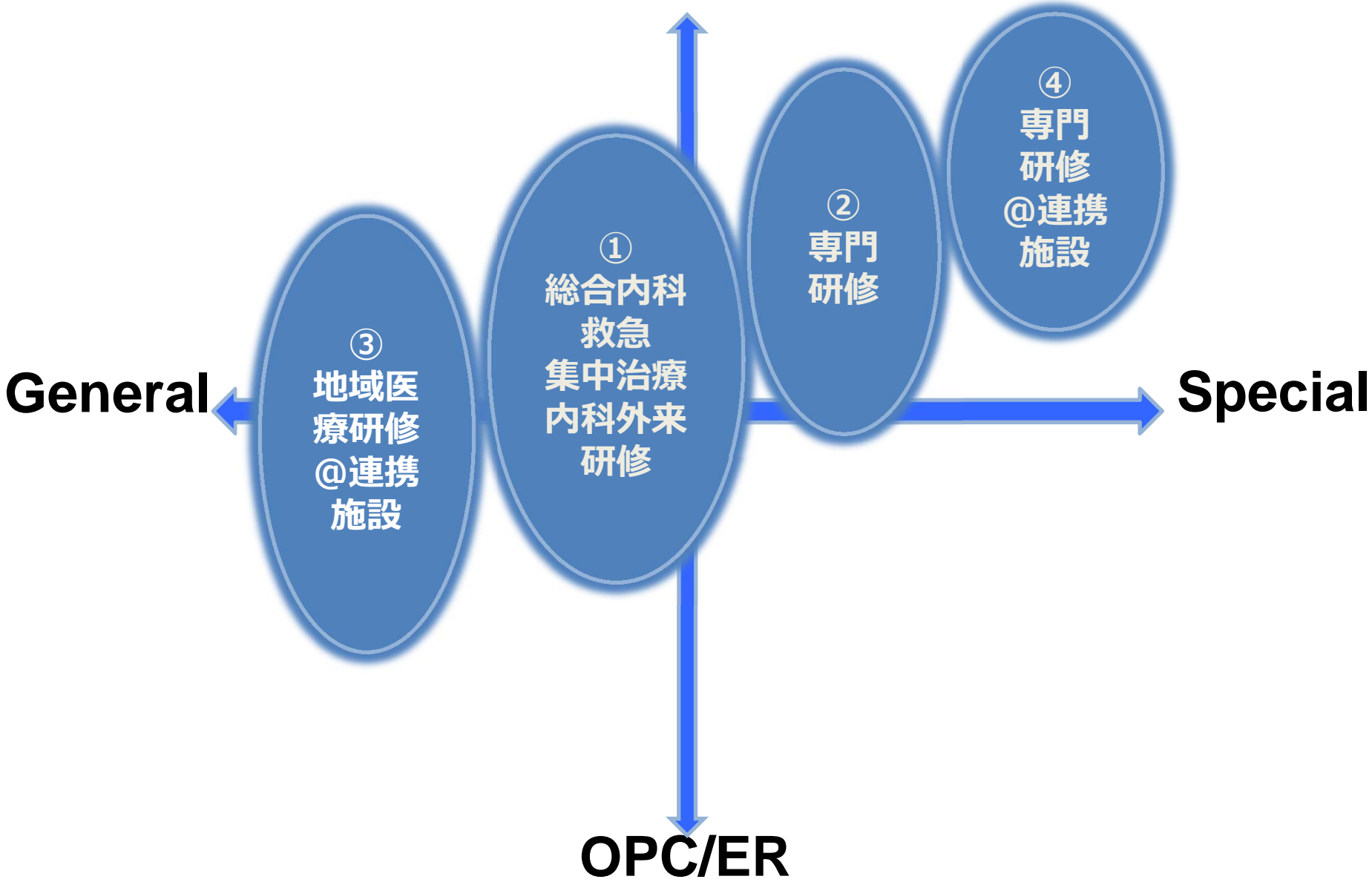
当プログラムの特徴

- ①実績のある研修
- ②専門性の高い各科での研修
- ③特色のある連携施設群（離島）



3年後のSubspecialty研修を見据えて各専門医との密接な関係作り、自己成長を続ける臨床力を身に付けることを目指します

Hospital



ジェネラル研修

- 研修目標

- ①問題を網羅し優先順位をつけて対応
- ②上級医、各科医師、他職種との協力を得てチーム医療を行う
- ③内科外来での生活習慣病や慢性疾患のマネジメントや救急患者への対応を学ぶ

- 内容

総合内科、集中治療(ICU)、内科救急(ER)、外来、ナイトフロートでのジェネラルな研修

- ・成果

総合力と患者マネジメントを身につける

Subspecialty研修

・研修目標

- ①各専門内科の視点を学ぶ
- ②各専門科への適切なコンサルトを行う能力を身につける
- ③各専門内科における基本的マネジメントができる。

・内容

各Subspecialty診療科をローテーション研修

・成果

各専門科からみた内科疾患の初期対応を身につける

連携施設

- 研修目標

- ①身につけた能力を実践する
- ②地域医療を経験する
- ③より専門的な医療を経験する

- 内容

後述(連携施設概要)

- 成果

自己医療を標準化し幅広い視野を身につける

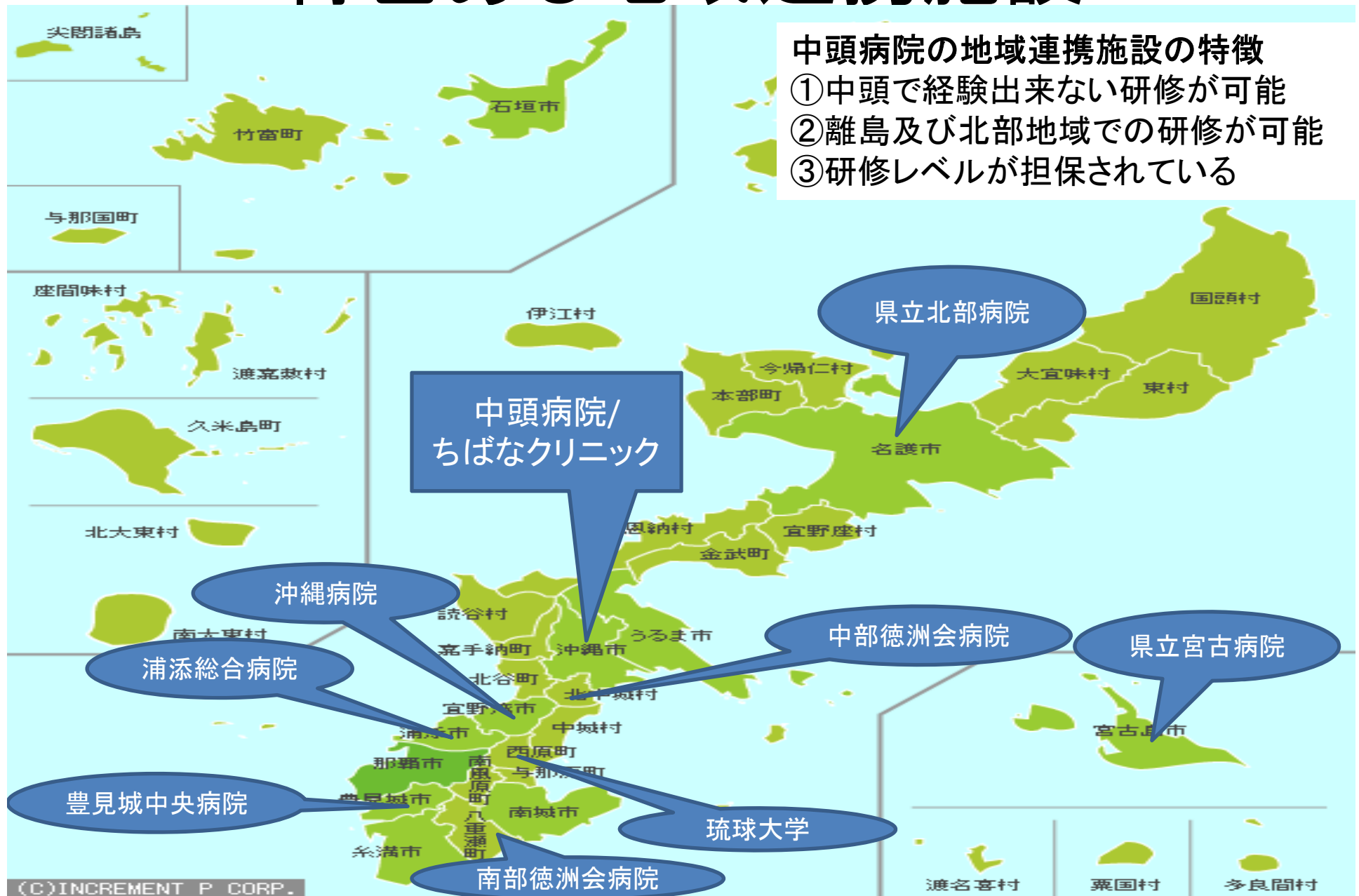
ローテーション概略(例)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	中頭病院											
	救急診療、時間外外来、当直業務											
2年目	中頭病院						中頭病院診療科、連携施設、特別連携施設から選択					
	救急診療、時間外外来、当直業務						救急診療、時間外外来、当直業務					
3年目	中頭病院						中頭病院診療科、連携施設、特別連携施設から選択					
	救急診療、時間外外来、当直業務						救急診療、時間外外来、当直業務					
その他研修	<ul style="list-style-type: none"> ・3～5回/月の当直(院内ローテーション時) ・JMECCの受講(3年間で1回) ・CPC受講(月1～2回) ・医療倫理講演会、医療安全講演会、感染防止対策講演会(年2回) ・2編の学会発表または論文発表 											

特色ある地域連携施設

中頭病院の地域連携施設の特徴

- ①中頭で経験出来ない研修が可能
- ②離島及び北部地域での研修が可能
- ③研修レベルが担保されている



2020年度 内科専攻医 募集要項

- 定員：6名
- 期間：3年間
- 給与：年俸制
(連携施設での研修期間中は、給与体系が異なります)
- 面接期間：2019年6月1日～2020年1月初旬
※病院見学・面接あり。
- 応募期間：日本専門医機構、応募期間内に登録。
※日本専門医機構ホームページ参照。